



「3学期もよろしくお願いいたします。」

校長 北村 忠浩

「とんど」の開催

例年、京田辺市青少年問題連絡協議会の桃園地域委員の主催で、PTA 学級委員及び地域委員の皆様にも協力していただいて実施している「とんど」を今年度も1月10日（水）に実施します。

前年の災害を払い、無病息災や商売繁盛、五穀豊穡などを祈願するお祭りです。桃園小学校では、児童の健やかな成長を願って行います。実施についてのご理解、ご協力をお願いいたします。



標準学力調査について

1月15日(月)に国語、16日(火)に算数が実施されます。
現時点での一人一人の学習内容の理解度・定着度を図ります。
結果の返却は3月上旬を予定しております。

書き初め展のお知らせ

児童が授業で取り組んだ作品を各学年の廊下前に展示します。短い時間での開催となりますが、ぜひご覧ください。

日時 1月18日(木) … 15:30~17:00
19日(金) … 15:30~17:00



3学期のPTAの動き（予定）

今年度の活動のまとめ及び、来年度に向けての体制づくりが始まります。

1/16(火) 令和6年度本部役員
・地域委員長・青少協長選出会 19:30～
1/26(金) 令和6年度地域委員選出会 19:30～
2/13(火) 本部役員会 (誌上決算総会に向けて)
2/20(火) 運営委員会 (誌上決算総会に向けて)
3/01(金) 誌上決算総会

広報委員会の皆様のお世話になり、PTA冊子「桃園」制作も進めています。

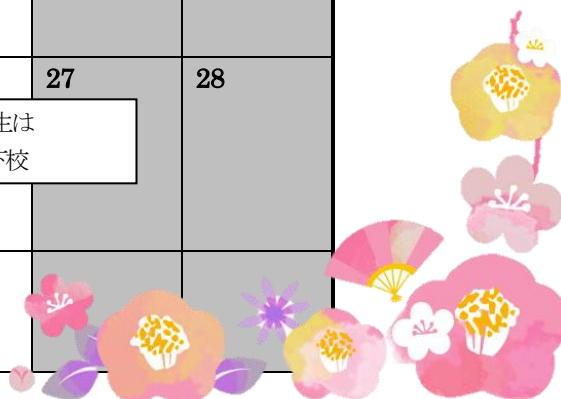
1月



行事予定

月	火	水	木	金	土	日
1 元日	2	3	4	5	6	7
8 成人の日	9 短縮4校時 三学期始業式 下校時刻 12:10ごろ	10 短縮4校時 とんど②③ 12:10ごろ	11 給食開始	12	13	14
15 給食感謝週間開始 標準学力調査 (国語)	16 標準学力調査 (算数) 委員会	17 二計測(低・やまもも)	18 児童朝礼 (給食感謝の集い) 二計測(中) 書き初め展 大住こども園交流(5年)	19 二計測(高) 書き初め展	20	21
22	23 クラブ	24 教育相談 12:45～ 避難訓練	25 体験入学・入学説明会	26	27	28
給食週間特別献立(1月22日～1月26日) 献立テーマ「栄養素のはたらきをぎょくろマンと一緒に学ぼう」					※1,2年生は 給食後下校	
29 大阪ガス出前講座(5年)	30 クラブ	31 教育相談 大阪ガス出前講座(5年)				

変更がある場合は、随時お知らせいたします。



ももっ子お楽しみ会

2学期末の12月19日（火）、異年齢集団での活動として、「ももっ子お楽しみ会」が行われました。各班の6年生が自分たちで計画した遊びやゲームをリーダーとして責任をもって運営しました。5年生はプログラム作り、4年生は教室の飾りつけをして、上級生が活躍しました。当日は、各教室から楽しそうな声が響き、たくさんのゲームをして1年生から6年生までみんなで盛り上がっていました。こうした活動を通して、高学年の児童は企画・運営する力や責任感をつけていく、低学年の児童はそうした姿をモデルとしていくことで、桃園小学校としての一体感が高まってほしいと考えています。



福祉体験学習



桃園小学校では、各学年で京田辺市社会福祉協会をはじめとした、外部の講師の方を招いたりして福祉体験学習をしています。点字体験、盲導犬への理解、手話体験、車いす体験など、内容は学年によって様々ですが、学習を通して思いやりの心を持ち、互いに学び合い、助け合っていくという福祉の心が育ってくれたらと考えています。先日は5年生で車いす体験、6年生で手話体験が実施されました。児童たちは講師の方のお話に真剣に耳を傾けるとともに、普段はあまりできない体験に興味津々で学習をしていました。

令和5年度保護者アンケートより ～スマートフォン、タブレット端末等の利用について～

2学期末に実施しました保護者アンケートについて、まずスマートフォン、タブレット端末等の利用について報告させていただきます。

19. このアンケートで答えるお子様の、スマートフォン、タブレット端末等でのSNSやゲームの利用について不安を感じる。

注記

青…ほとんど感じない
橙…あまり感じない
緑…少し感じる
赤…とても感じる
紫…分からない



21. このアンケートで答えるお子様が、スマートフォン、タブレット端末等をどのように使っているかを把握している。

注記

青…している
橙…ある程度している
緑…あまりしていない
赤…ほとんどしていない
紫…使っていない



具体的に不安に感じること ※一部抜粋

- ・視力が落ちる。友達と外遊びよりゲームで遊ぶようになる。
- ・動画をダラダラと長時間見続けてしまい、夜に慌てて宿題をすることがある。
- ・早くゲームをしたいがために、宿題をする時にあまり考えず適当に済ませる様子がうかがえ、常にゲームの事で頭がいっぱいのように感じる。
- ・ポップアップ広告が不適切なものを防げない。
- ・課金やネットでの人との関わりから犯罪に巻き込まれる。
- ・真偽が定かでない情報が多く影響を受けないか心配。
- ・フィルターをかけていてもすり抜けて見れてしまう動画や情報がありすぎる。
- ・外出先までゲーム機をもちだそうとする。ゲームがしないとイライラすることがある。
- ・イジメに繋がる事があると聞いた事がある
- ・YouTube やゲームをする時間を決めてやらせているが、その時間が終わるとしょっちゅう「やることがない。何すれば良いの?」と言っている。
- ・他のことに目を向けて関心を持ち学ぶ機会が減ることが不安である。
- ・子ども自身というよりは、こういった世の中であることに對しての不安です。本人の知らぬ間に巻き込まれたりしないかとか。

SNS やゲームの利用については、不安を感じておられるご家庭が多かったです。だからこそ、しっかりと児童の使い方を把握しておられる様子もうかがえました。また、自由記述からは、お子様の情報機器の使用時間や、ゲーム等への依存について不安を感じておられる方が多かったです。そればかりとなり、他のことに目を向けられなくなっているといったことや、学習への関心が低くなってしまっている、といった不安は児童の発達や成長にとって大きな問題だと感じております。多くの情報が溢れる中で児童は生活しています。真偽を判断し、適切な情報を取捨選択する。情報に踊らされるのではなく利用していく。学校としても、そんな力や考え方を意識して身につけていくことが重要だと考えております。ご家庭でも、そうしたことを意識した声かけをよろしくお願いいたします。

その他の保護者アンケートの結果については、次号でまとめたものを報告させていただきます。